

2024年12月4日(水)～2025年1月29日(水) (計6日間9時間)

〈講座概要〉

現代の日本では、死者を葬る際に火葬を行うことが一般的です。また、火葬は世界各地でも広く行われています。しかし、火葬を行うときの習俗や、火葬後の遺骨の扱いは、日本国内はもとより、世界的にも地域によって様々です。

この講座では、はじめに、キリスト教圏における火葬の歴史的背景を概観したのち、欧州各地（英国・スペイン・スウェーデン・ノルウェー・ドイツ・オランダ・ベルギー）の火葬場と、そこでの葬送儀礼を実地での取材にもとづいて紹介し、地域や宗教などによって異なる、「人の死に対する考え方」の違いを探ってみます。

◆募集定員	15名
◆受講対象者	中学生，高校生，大学生，一般 (前期に開講した [アジア編] の続編ですが、今期からの受講でも全く問題ありません)
◆受講料	6,300円
◆申込期限	11月20日(水) 17:00
◆実施場所	五福キャンパス共通教育棟B棟1階 生涯学習部門第1学習室
◆特記事項	

〈講座内容〉

回数	期日	時間	題目	講師氏名	所属・職名
1	12月4日(水)	19:00～20:30	キリスト教圏における火葬	遠山 和大	総合情報基盤センター・講師
2	12月11日(水)		英国の火葬事情 — 伝統と最新が交わるロンドン		
3	12月18日(水)		スペインの火葬事情 — バルセロナの火葬場と歴史的墓地		
4	1月15日(水)		ドイツの火葬事情 — 信仰と合理主義のあいだ		
5	1月22日(水)		北欧の火葬事情 — 地域に寄りそう火葬場		
6	1月29日(水)		ベルギー・オランダの火葬事情 — 欧州火葬文化の未来		

〈県民カレッジ単位〉

5単位